

小専社会 2014/10/29 の作業と宿題

作業の内容

- ①配布した地形図の標高 0m の等高線を紫色の色鉛筆でなぞり、標高 0m 以下の地域を紫色で塗る。
- ②配布した地形図の標高 5m の等高線を黄色の色鉛筆でなぞり、標高 5m 以上の地域を黄色で塗る。
- ③配布した地形図から環状線の全駅の標高を読み取り下の表の該当する欄に丸を記す。
- ④大阪市の HP に掲載されているハザードマップを閲覧して、想定されている浸水の要因ごとに浸水深を環状線の全駅について読み取り、下の表の該当する欄に浸水の要因ごとに色分けして丸を記す。なお浸水の要因とは、津波、淀川、大和川、内水、で、津波は赤、淀川は紫、大和川は青、内水は水色で丸を記す。大阪市のハザードマップが閲覧できる HP のアドレスは、<http://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/page/0000011547.html> で、山田地理研究室の小専社会のページからもリンクしてある。
- ⑤大阪に津波が来た場合どこが安全か、と人に聞かれたら何と答えるか？授業で学習した内容とこの作業の結果を基に論述する。

標高 (m)	15-20																			
	10-15																			
	5-10																			
	0-5																			
	0未満																			
	駅名	大阪	福島	野田	西九条	弁天町	大正	芦原橋	今宮	新今宮	天王寺	寺田町	桃谷	鶴橋	玉造	森の宮	大阪城公園	京橋	桜の宮	天満
浸水深 (m)	5.5-6.0																			
	4.0-5.5																			
	3.0-4.0																			
	2.0-3.0																			
	1.0-2.0																			
	0.5-1.0																			
	0.1-0.5																			
	0.1未満																			

大阪に津波が来た場合、どこが安全か？

質問、疑問、意見